



日本共産党区議会議員

こんにちは  
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-7-23  
足立区役所 電話3880-5111(内線4650~4654)  
日本共産党区議団 直通3880-5770

<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

# 介護保険料は 値上げすべきでは ありません

「保険料値上げ  
なんてとんでも  
ない」

足立区は65歳以上の介護保険料を来年度からまた引き上げる案を出しています。

法で定められている「三年ごとの事業計画の見直し」で、来年4月からの新しい保険料を決めなければならないという理由ですが、これだけ値上げ値上げで負担増が続く中で、介護保険料まで上げるなんてとんでもありません。

## 23区でも 高い足立区

足立区は今でも保険料が23区で5番目に高い区です。二年前に1.36倍値上げされたばかりで、「介護保険料が高すぎる」「勝手に年金から天引きされる」

て残るお金がどんどん減ってしまふ」と怒りが渦巻き、区にも苦情が殺到しています。

## 「何もかも上がって これ以上はとてども」

とりわけ高齢者は各種控除の廃止で増税になり、「投機マネー」の影響で灯油や食べ物などが上がり、今年からは後期高齢者医療制度で保険料が上がったばかりで、「もう削れるものがない」という状況です。

## 国も都も区も負担減らして

### 区民だけ負担増

区民意見募集  
(パブリックコメント)  
介護保険料について自由に意見を提出することができます。

募集期間 10月24日より11月25日まで  
提出先 足立区介護保険課  
足立区中央本町1の17の1  
ファックス(3880)5621  
書式は自由。持参、郵送、ファックス、メールで。詳しくは日本共産党区議団まで

みなさん 介護保険は、国が出すお金を50%から25%に減らしました。そして都が12.5%、区が12.5%出していますが、毎年余るとその割合に応じて返しています。一方、65歳以上の高齢者の保険料で保険財



政の19%をまかなうとされていますが、実際は23%分もの保険料を納めています。つまり、4%も多く徴収され、しかも余ったからといって返してもらったことはありません。

## 区民の声で値上げ をやめさせよう

保険料値上げはまだ決まったわけではありません。区民の声で値上げをやめさせましょう。



足立区は国や東京都に「お金が余ったら戻すことになっている」からといって余るたびにお金を返して、区民が支払う保険料は返してもらえない。それで介護保険料を値上げなんて本当におかしい。まだ決まったわけではないので「値上げしないで」と大いに声を上げていきたいです。

(竹の塚・女性68歳)

## 介護保険 公聴会・説明会

- 11月13日(木) 午後7:00 梅田地域学習センター
- 11月14日(金) 午後7:00 勤労福祉会館(綾瀬ブルミエ)
- 11月15日(土) 午後2:00 生涯学習センター(学びピア)
- 11月17日(月) 午後7:00 保塚地域学習センター
- 11月18日(火) 午後7:00 鹿浜地域学習センター
- 11月19日(水) 午後7:00 竹の塚地域学習センター

どなたでも参加できます。

説明が聞けます。質問や意見が言えます。直接会場へいけば入れます。大勢参加して大いに区民の意見を述べてください。

(通称ACA)

# シアター1010を運営する株式会社コミュニティ・アーツ解散問題に迫る 乱脈経営を是正し、ようやく黒字になったら解散なんて

## おかしいと 思いませんか?



### 「民から官で経営の立て直し」

#### 区も認める

共産党議員 区は、株を買い増し、区の幹部職員も派遣した。これにより持ち株比率は56・5%になり、より公益性が高まった。何故、そうしたのか質問しました。

区も、「経営を立て直すため」と認めました。共産党議員は、20年7月に出された汚職事件につながった

### 湯河原保養所より異常で唐突な業者変更

共産党議員は、湯河原保養所の委託先を変えることをめぐっての汚職事件のときには、一応「食事がまずい」という大義名分があった。しかし、今のACAには何も問題はない。そういう会社を、区が指定管理者に再度指定し、区議会で議決を行ってから、解散を決

める。明らかに異常で唐突。問題がない会社を突然解散するのはおかしいと迫りました。



シアター1010(マルイ十一階にある足立区文化芸術劇場)を運営する株(コミュニティアーツ)は、足立区の第三セクターです。「乱脈経営 税金の無駄遣い」と繰り返し追及し改善。経営陣も経営も刷新され「これなら来年以降も運営を続けてもいい」と議会で決定していました。ところが、区は突如、この会社の解散を表明しました。「あまりにも急で」都合主義」と批判も。日本共産党区議団は決算特別委員会でこの問題を追及しました。その要約をお知らせします。

### 足立区がコミュニティアーツに払った劇場管理運営経費の推移

社長が元区長の選対本部長時代。区の持ち株比率30%	
2004年度	4億3500万円弱
2005年度	4億2500万円強
役員総退陣、区の幹部職員を社長として派遣。区の持ち株比率56%。公益性を高めた3セクとして再スタート	
2006年度	3億7650万円
2007年度	2億6340万円

この間乱脈経営・癒着がくり返し新聞報道。日本共産党が追及すると「誰がやっても5億円かかる」などと答弁  
「民」から「官」へ。経営が是正され、健全化される。

経営が是正され、以前とは全く違う会社に生まれかわり、議会でも「再度劇場運営をコミュニティアーツに」と全会派一致で議決(今年3月)。何の問題もない会社を突然「解散」し、業者変更する…。おかしいのではないのでしょうか。

### 会社を解散するのに税を投入して株を買取ってあげる?

株主総会の解散決定前に株の買取り価格を決める? 共産党議員は、9月11日付「(株)足立コミュニティアーツのあり方の方針決定について(報告)」では、「ACAから撤退」「会社の解散・清算が妥当」と決定し、ACAに通知を行った。会社法にもとづく通常の解散は、労働債権を優先。その後清算に入り、残った資産を分配する。ところが、今回は、12月に補正予算を組んで、民間が持っている残りの株を区が買い取り、一人株主になり、それから清算法人に移行するという処理のしかたを行おうとしている。区の持ち株は1120株(額面5600万円) 持ち株比率56・5%。民間は800株(額面4300万円) 持ち株比率43・5%と指摘。「株主総会で解散を決定する前に、株の買取り価格を決める財産価格審議会を開催するのはおかしい」と追及。その結果、区も日程の変更を行うことになりました。

共産党議員は、会社設立から、乱脈経営、癒着が指摘され続けたコミュニティ・アーツ、問題が生じているときには、税も莫大に投入した。その後は是正され、運営が改善されたとたんに急いで解散。もともと芸術劇場(シアター1010)も税を投入してつくった区民の財産。7000万円のお金を投入した結果。あとで過根を残す強引なやり方は、問題だと強く指摘しました。

